

# 変更のポイント

## ① 路線の枠組みが変わります

わかりやすい3つの体系に再編されます

<b>濃飛バス (幹線バス)</b>	各支所地域と市街地を結び、通勤、通学、通院、買い物などの移動を確保します。現在の濃飛バスの路線を見直して運行します。
<b>のらマイカー (地域バス)</b>	各地域内の移動を確保し、主要なバス停(交通結節点)で濃飛バスに接続します。現在、各地域で運行する地域福祉バス等の路線を見直し、のらマイカーとして運行します。
<b>まちなみバス (中心市街地バス)</b>	中心市街地の公共施設や病院、商店街、観光施設などを短時間で巡回する「まちなみバス」を新たに運行します。

## ② バスで高校へ通学できる地域が増えます

これまで運行時間の関係で高校への通学ができなかった地域でも、バスを利用して自宅から通学することが可能になります。

## ③ 毎日運行を行います(一部地域を除く)

これまで支所地域の地域福祉バスは平日のみの運行でしたが、今回の再編で一部地域を除き、土曜日・日曜日・祝日を問わず、毎日運行します。(ダイヤは平日と一部異なります。)

## ④ 運賃が濃飛バスと共通になります

濃飛バスの距離制運賃に対し、これまで支所地域で運行されていた地域福祉バスは無料でしたが、今回の見直しで「市民乗車バス」を持っていれば、どのバスに乗車しても、旧市町村地域内は一律100円で利用することができます。また、濃飛バスで地域を越えて乗車する場合は、これまでどおり距離制運賃となりますが、遠距離の利用でも「市民乗車バス」の提示により、料金は上限1,000円となります。 ※「市民乗車バス」…5ページ参照

# 路線別の主な変更点

現行	路線等	主な変更内容	現行	路線等	主な変更内容	
濃飛バス	平湯・新穂高線	おおむね現行どおり	地域バス	すく な 号	のらマイカーに移行(丹生川朴の木線、高山へは乗換えが必要)	
	古川・神岡線	おおむね現行どおり		荒 城 線	のらマイカーに移行(丹生川荒城線、国府～折敷地線を新設)	
	下 呂 線	おおむね現行どおり		荘 川 地 域	のらマイカーに移行(荘川線)	
	往 還 寺 線	のらマイカーに移行(一之宮線、高山へは乗換えが必要)		久々野地域	のらマイカーに移行(久々野かみなか線、久々野大西・山梨線、久々野渚線)	
	秋 神 線	朝日線に路線変更 (飛驒ふるさとトンネル経由)		朝 日 地 域	のらマイカーに移行(朝日小谷線、朝日秋神線、朝日九蔵線、朝日～久々野線)	
	高 根 線	のらマイカーに移行(高根～朝日線、高山へは乗換えが必要)		地域福祉バス	高 根 地 域	のらマイカーに移行(高根～朝日線、高根阿多野郷線、高根野麦線、高根日和田線、高根日和田診療所線、高根黍生・池ヶ洞線、高根中洞線)
	岩 滝 線	のらマイカーに移行(岩滝線)			国 府 地 域	のらマイカーに移行(国府川西線、国府荒城線、国府宇津江線)
	荘 川 線	上野々俣まで路線延長			上宝・奥飛驒温泉郷地域	のらマイカーに移行(上宝蔵柱線、上宝ヘルシーランド線)
	大 原 線	のらマイカーに移行(清見大原線、高山へは乗換えが必要)			新規運行	まちなみバス(中心市街地を巡回)
	江 黒 線	のらマイカーに移行(清見江黒線、高山へは乗換えが必要)				
	上宝・神岡線	おおむね現行どおり				
国府上宝線	おおむね現行どおり					
岐阜バス	荘川八幡線	白鳥荘川線(郡上市が運行)に移行(桜の郷荘川～郡上市白鳥間を運行)				
地域バス	のらマイカー	川西線・川東線を統合し、東・西・南・北の4路線に再編				